

(様式第7号)

## 地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和6年7月29日

作成者：西本佳子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋T i oクラブ	
事業名	日時 (期間), 場所
令和5年度 芦屋市民ステージ 魅惑の二胡×津軽三味線コンサート&絵本劇場 場「世界一美しいぼくのむら」	令和5年10月7日 13:30~16:00 ルネサンスクラシックス 芦屋ルナホール 芦屋市業平町 8-24
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
1、絵本劇場「世界一美しいぼくの村」映像と音楽と絵本朗読 2、魅惑の二胡×情熱の津軽三味線 競演！ 二胡と津軽三味線のコラボ演奏と超絶技巧の演奏を披露。 3、二胡で旅する美しい故郷 映像「ふるさとの詩」と二胡演奏 芦屋の四季の映像をバックに二胡演奏。 4、みんなで歌いましょう♪	約300人
	参加者数 (出演者)
	12人
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
1、音楽ボランティアとして大ホールでのイベント企画・実施により演奏技術とモチベーションの向上と活動の活発化につながった。意欲的に活動を取り組み活動の幅を広げることで、地域社会に貢献する機会が増えてきた。 2、活動で世代間交流の促進と地域と人のつながりが生まれます。 3、絵本劇場の映像と音楽と朗読は年代を問わず楽しめる内容であった。ウクライナと世界中に平和が訪れることを願うメッセージを発信し共感を得た。 4、映像「ふるさとの詩」は故郷芦屋の魅力を伝え、心癒される音楽は人生100年時代をいきいき笑顔で暮らしたいと願う人たちに寄り添える内容であった。映像と音楽の力を実感しています。またボランティア活動の意義を再認識しました。	
今後の展望 (どのように継続, 発展するか)	
1、音楽ボランティア養成講座を受講後に音楽ボランティアグループを結成して8年目、技術とモチベーションの向上をはかり地域で音楽イベント活動を行っています。 個々の事情により団員が減少し人材確保が喫緊の課題となっています。メンバー募集中！ 2、地域のイベントや高齢者施設等の出前コンサートをより積極的に展開して世代間交流の促進を推進する。地域の他団体との協働でイベントの実施や、参加型イベント等を実施する。 活動の活発化により地域貢献に傾注していきたい。 3、ふるさとの魅力再発見のツールとして地域紹介のビデオを継続して制作します。 音楽と映像のコラボイベントを 地域情報として情報の発信を推進していきたい 4、プロの演奏家との共演などで気軽に音楽や映像を楽しめる地域文化の底上げを図ります。	